

流山おおたかの森西側・パチンコ店出店

住民本意のまちづくりを



「子育てしやすいまちとは真逆では？」

「パチンコやフーズは出られない街って聞いたのに」

5月14日、毎週木曜日、恒例のおおたかの森駅早朝宣伝中の小田桐たかし市議に「西側にパチンコ店出店の看板が設置された」「井崎市長からそういうものは

『都市マスタープラン』はどく……？

井崎市政では、『母になるなら……』と公費で広告宣伝を打ち、子育て世代の誘致を誇ってきました。

一方で、2001～04年まで行政・議会・市民による共同で『都市マスタープラン』を作成。この地を『流山新都心』としました。しかし、プランで掲げられた「戦略的なまちづくりの推進」「地権者、事業者、市民及び行政の協働による新しいまちづくりの仕組み」

井崎市長の『出店反対』表明がカギ
議会への陳情提出で総意を求めよう

パチンコ店出店について、今すぐにできる大事なポイントは、市長が『出店反対』を表明し、より良い土地活用へ地権者との協議を行う



市議

小田桐たかし